

神楽

発行所 旭川市立神楽中学校
住所 旭川市神楽6条12丁目
TEL 61-7196
発行日 令和2年5月29日

No2

教育活動の再開に向けた

段階的な分散登校



北海道で新型コロナウイルス感染症が広まり、4月18日から臨時休業が続きましました。この間、学校では感染拡大防止対策や子どもたちの精神的なケア対応、校区内の巡視、学校再開に向けた授業準備などに取り組んできました。

5月18日から段階的な分散登校を実施し、6月1日から学校を再開することができるように、生活リズムをつくり、子どもたちの心身の健康状態や学習状況の把握等に努めながら、子どもたちが困ることのないよう授業を進めてきています。

6月から学校が再開しますが、新型コロナウイルス感染症が終息したわけではありません。効果的なワクチンもありません。これからは長期に渡り、感染予防を意識しながら生活していく必要があります。そのために、生徒の皆さんは『学校での新しい生活様式』を身に付け、可能な限り感染リスクを低減しつつ、教育活動に取り組んほしいです。



分散登校の様子



健康観察の点検



学級の人数を半数に減らした授業



パソコン室開放



接触機会を減らした体育の授業



給食時間の様子



今、中学生にできること！

『主体性』。今年度の神楽中の目標です。変化が激しく、見通しがもちにくい時代の中で、たくましく生きていくためには、変化に柔軟に対応できる「生き抜く力」が必要です。

左の写真は、臨時休業中に家庭科での学びを生かし、マスクをつかって出身幼稚園に寄贈した3年生(深海さん)の写真です。まさに、現状を捉え、自ら考えて行動した素晴らしい社会貢献です。

学校の新しい生活様式

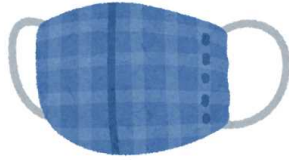
＝感染予防及び共生の行動基準＝

登校前の準備

検温



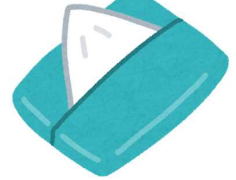
マスク



ハンカチ

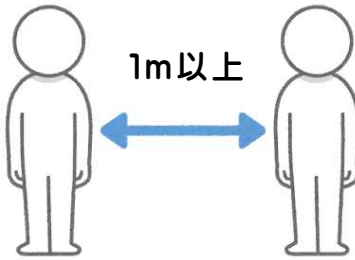


ティッシュ



毎朝、検温・記録をして発熱や風邪の症状がある場合は、症状がなくなるまで自宅で休養する

基本的な学校生活様式



1m以上

人との間隔をあける



正しいマスクの着用



丁寧な手洗い



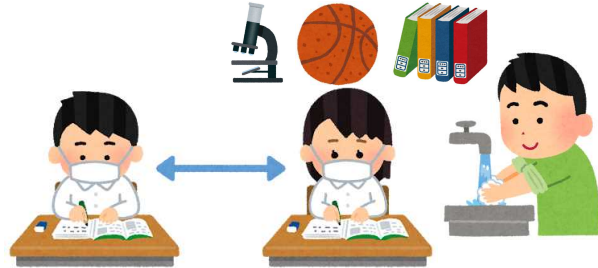
こまめに換気

登下校



友達との距離をとる
 手指の消毒

授業



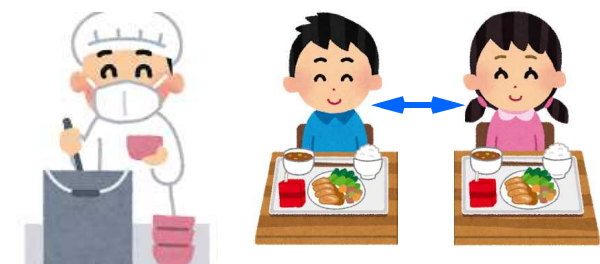
机の間隔をあけ、対面の話し合いを避ける
 みんなで使う物に触れる前後に手を洗う

休み時間



水飲み場やトイレでは間隔をあけて並び

給食



給食の配膳係はマスク・三角巾・エプロン
 食事は会話を控え、よく噛んで食べる

部活動



短時間の活動
 接触を避ける 少人数

家庭



バランスの取れた食事
 十分な睡眠時間の確保